

# 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【 流 動 資 産 】	1,041,127,168	【 流 動 負 債 】	151,901,096
現金及び預金	926,602,090	前受収益	2,528,179
売掛金	107,262,458	買掛金	46,052,240
仕掛品	0	未払金	55,872,250
貯蔵品	48,830	未払費用	8,549,285
前払費用	7,213,790	預り金	8,917,766
		未払法人税等	18,131,000
		未払消費税等	10,920,400
		リース債務	929,976
【 固 定 資 産 】	25,021,780	【 固 定 負 債 】	36,469,914
(有形固定資産)	6,611,373	長期未払金	33,137,500
建物付属設備	4,028,387	長期リース債務	3,332,414
造作	1,194,413	負債合計	188,371,010
器具備品	3,362,714	純 資 産 の 部	
リース資産	4,227,164	【 株 主 資 本 】	877,777,938
減価償却累計額	△ 6,201,305	資本金	42,250,000
(投資その他の資産)	18,410,407	利益剰余金	835,527,938
差入保証金	7,439,500	利益準備金	10,562,500
ゴルフ会員権	5,350,000	その他利益剰余金	824,965,438
長期前払費用	995,722	別途積立金	55,000,000
繰延税金資産	4,625,185	繰越利益剰余金	769,965,438
		純 資 産 合 計	877,777,938
資 産 合 計	1,066,148,948	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,066,148,948

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. たな卸資産の評価基準および評価方法

商品・貯蔵品 月別移動平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下の方法)によっております。

仕掛品 個別法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法（但し、建物については定額法）によっております。  
なお、平成 28 年 4 月以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

3. 消費税等の会計処理 税抜方法によっております。